

05 取り組み

1 アスナル金山エリアの再整備

取組内容

- 中部圏第2位の交通結節点である駅前に相応しい、地域住民や観光客を含む様々な来訪者の多様なニーズに対応した交通機能の再配置を行います。
- 駅前に必要となる様々な都市機能を高度に集積させつつ、アスナル金山のにぎわいや界隈性を継承し都市魅力を高めるよう、駅とまちとの接点になるオープンスペースを地上部に配置します。
- 向田町線北側街区周辺においては、にぎわいをつなぐオープンスペースの配置や駅から劇場へつながる見通しの確保等、まち全体への回遊性向上に資するウォーカブル空間を創出することにより、人々をまちへ誘引する連結拠点としての活用を目指します。

導入機能の考え方

■ 商業・業務等機能

- 駅前複合施設は、駅からの連続性や周辺の商業施設等との配置に配慮し、商業・業務等の導入を図ります。

■ 交通機能

- バスターミナル、タクシー・一般車乗降施設、駐車場等を適切に配置します。
- 商業や業務等の都市機能と駅との連携強化に向け、エリア内の既存地下鉄出入口を機能として確保しつつ、利便性向上に向けた駅前複合施設との一体的な整備を目指します。

■ 文化芸術機能

- 新たな劇場の第3ホールの導入を図ります。
- 古沢公園・市民会館エリアに再整備される新たな劇場や金山南ビル美術館棟との施設間で連携したイベントを実施する等、文化芸術の交流や浸透を図ります。

界隈性のある駅前複合施設の低層部イメージ



※イメージ図であり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

■ 交流創造機能

- 駅から新たな劇場までの視覚的、動線的に重要な空間とするとともに、防災面での機能を発揮できるよう、駅前に十分な空間の確保を目指します。
- オープンスペースは、商業機能等との一体性が高い配置としつつ、ステージ等のにぎわい施設の拡充により駅利用者をまちに引き出し、滞在・交流・回遊拠点としての機能の強化を図ります。



2 古沢公園・市民会館エリアの再整備

取組内容

まちに開かれた劇場を中心に地域住民や来訪者が利用するオープンスペースを適切に配置することにより、魅力的なエリアを形成します。

整備の考え方

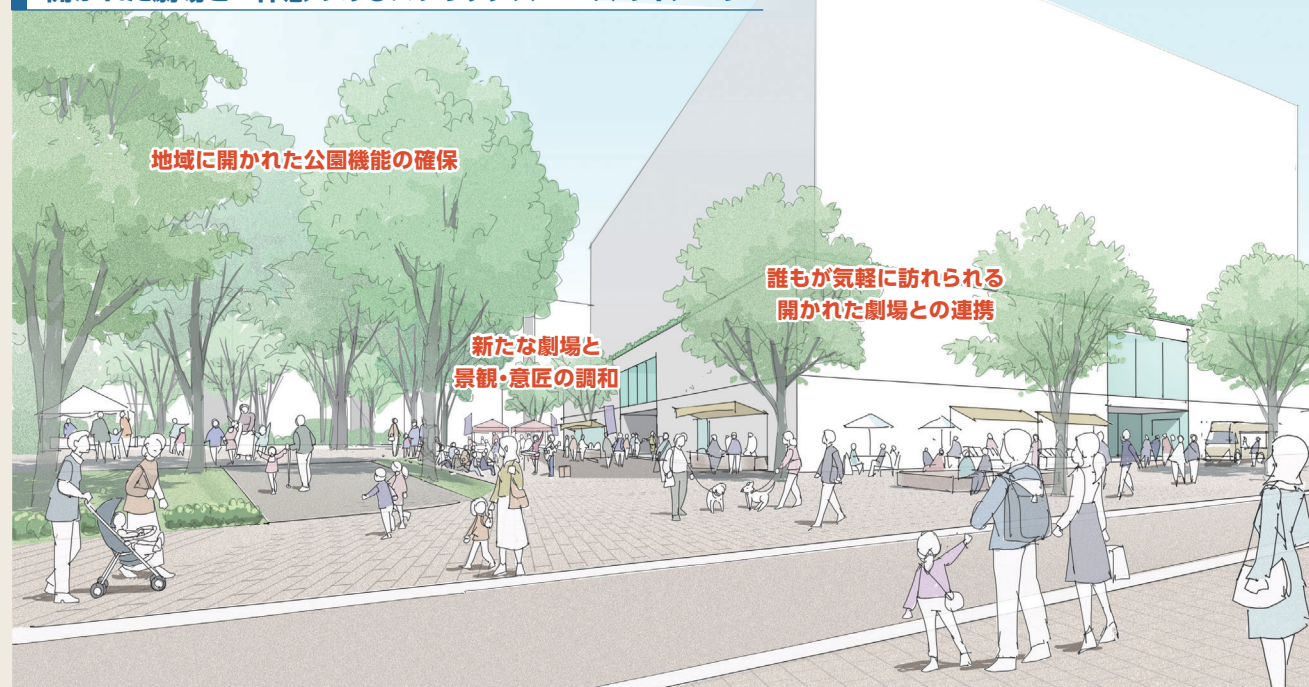
■ 新たな劇場

- ・第1ホール・第2ホール等を備えた新たな劇場は、総合的な文化芸術交流拠点として、誰もが気軽に訪れる開かれた劇場を目指します。
- ・劇場周辺市街地との一体的なまちづくりの観点から、劇場への多様なアプローチ環境を整え、まちの回遊性や魅力の向上を図ります。

■ オープンスペース

- ・公園・広場などのオープンスペースは、交流・滞在空間として位置づけ、滞在快適性の向上を図ります。
- ・古沢公園は、日常的に市民が利用できる街区公園の機能を確保しつつ、新たな劇場の整備にあわせ、エリア内北側においてリニューアルし、新たな劇場と景観・意匠など調和を図ります。

開かれた劇場と一体感のあるパブリックスペースのイメージ



※イメージ図であり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

3 駅南口エリアの利活用

取組内容

既存の公共空間を利活用したソフト施策の展開及び地域や都市再生推進法人と連携した管理・運営により、にぎわいの強化を目指します。

施策展開の考え方

- ・南口駅前広場や金山南ビルインターコモン(屋内公開空地)等、広場空間における一体的なイベント等の実施によるにぎわいの創出を図ります。
- ・駅南地区だけでなくウォーカブル界隈や駅北地区と連携したイベント等の実施により、まち全体における回遊性・滞在性の向上を図ります。

駅南口エリアのにぎわい強化イメージ



※イメージ図であり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

4 金山総合駅連絡通路橋の利活用

- ・国内外からの多様な来訪者に向けた情報発信や大規模災害時の帰宅困難者対策等、多様なサービスの提供を目指します。
- ・都市再生推進法人によるエリアマネジメント活動の取り組みとして広告・イベントへの活用を図ります。
- ・金山総合駅連絡通路橋は、駅南北地区をつなぐ回遊性向上に資する都市利便増進施設として、さらなる効果的な活用を図ります。

連絡通路橋の効果的な活用イメージ



※イメージ図であり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

5 道路空間の再編や利活用

取組内容

都市再生特別措置法や歩行者利便増進道路(ほこみち)等の制度活用により、道路や駅前広場等における居心地が良く歩きたくなる公共空間の創出を図ります。

整備・利活用の考え方

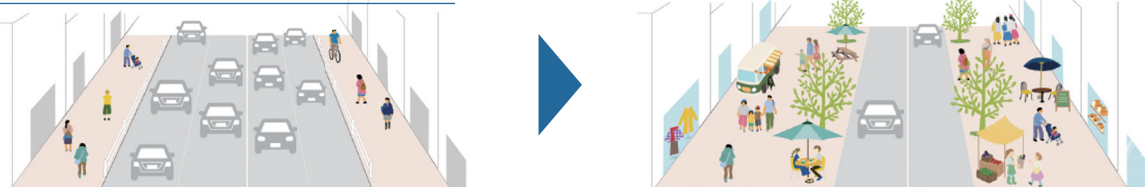
■ シンボル軸

- ・既存の緑豊かな道路空間を継承し、沿道の市有地や民有地と連携した居心地が良い歩行者空間を目指します。

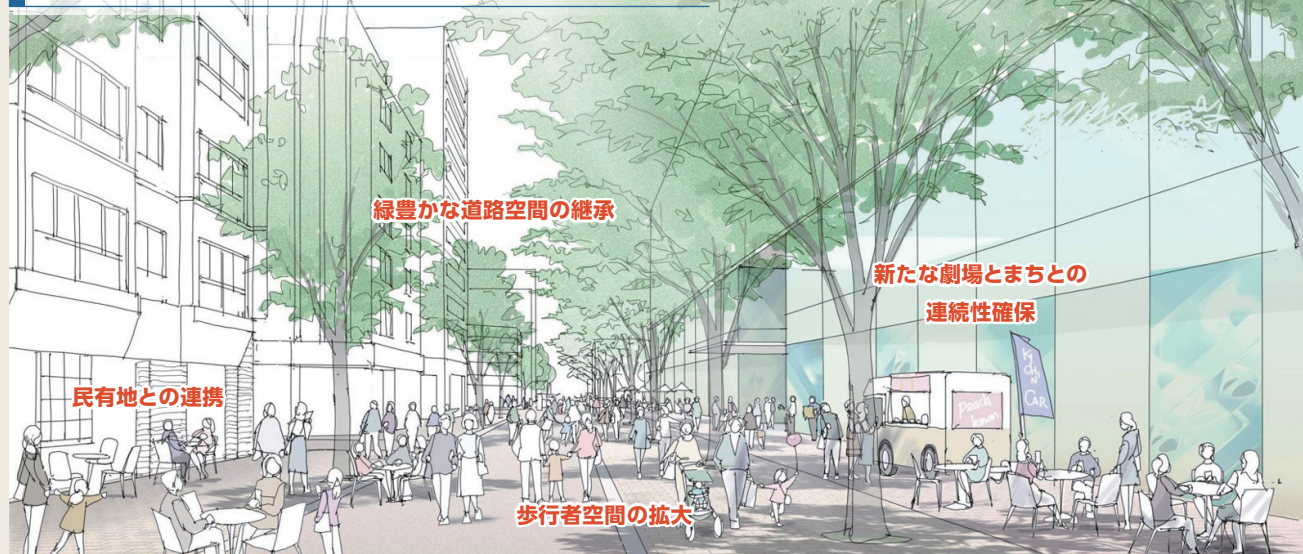
■ 向田町線

- ・アスナル金山エリアの整備と連携し、まちのにぎわいや歩行者の回遊性向上に向けて歩行者空間の拡大を目指します。

歩行者空間拡大による回遊性向上イメージ



シンボル軸のにぎわい創出イメージ(イベント時の利用)



※イメージ図であり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

■ その他道路

- ・金山駅周辺地域の道路については、エリアマネジメントによる活用を図るとともに、ウォーカブルなまちに資する空間への再編を目指します。

＜道路のにぎわい・滞在空間創出事例＞



【出典】ほこみちのとりくみ(国土交通省道路局)

6 ウォーカブル界隈の形成

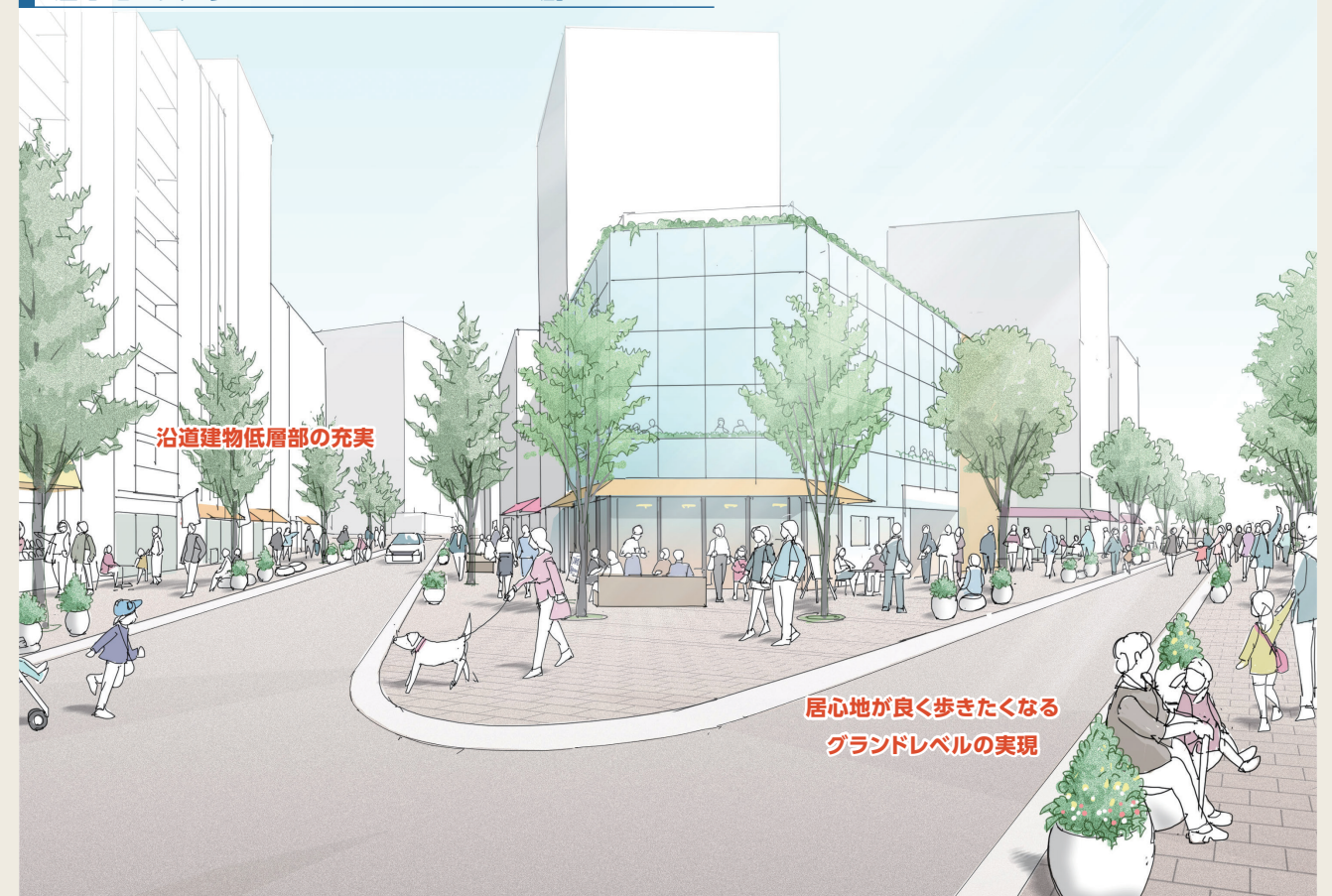
- ・沿道建物低層部の店舗の充実・オープンスペース化等に向けて、まちなかウォーカブル推進事業やまちづくりファンド等の支援策を活用し、居心地が良く歩きたくなるグランドレベルの実現を図ります。

※ 令和5年度末に滞在快適性等向上区域に設定



【出典】居心地が良く歩きたくなるグランドレベルデザイン(令和3年6月 国土交通省都市局)

居心地が良く歩きたくなるグランドレベル創出イメージ

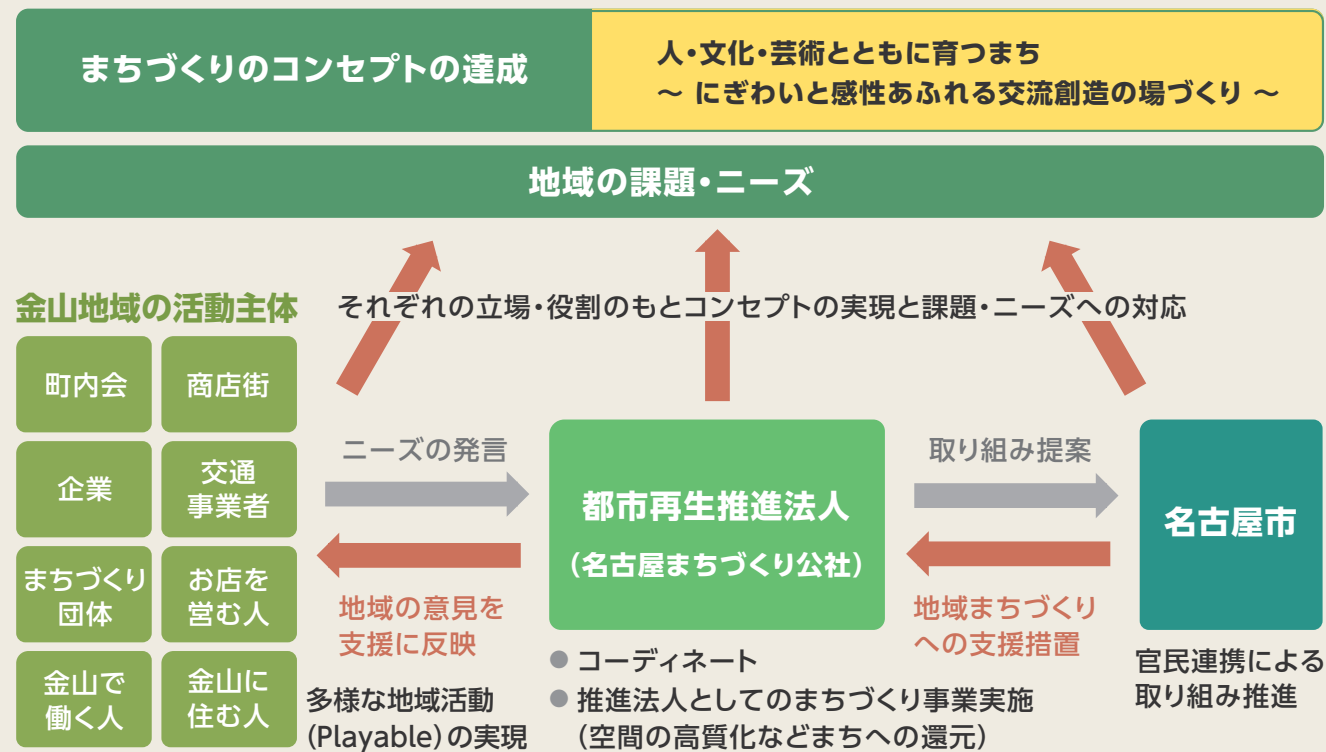


※イメージ図であり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

7 エリアマネジメントの展開

- ・快適な地域環境の形成やその持続性の確保、住民・事業者等の地域への愛着や活力の増進等を目指し、にぎわいづくりや情報発信等、地域と協働したエリアマネジメントに取り組みます。
- ・来訪者をまちへ誘引し、滞在・交流、回遊を促す仕掛けとなるよう、駅からの動線を意識しつつ地域と連携したエリアマネジメント活動が実施できる空間の創出を図ります。
- ・エリアマネジメント活動を持続可能にするための枠組みについて、都市再生推進法人を含め、官民連携して検討を進めます。

<エリアマネジメントの展開イメージ>



<エリアマネジメント取り組み事例>



【出典】地方創生まちづくり-エリアマネジメント- (内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 内閣府地方創生推進事務局)

8 文化芸術の施策展開

- ・新たな劇場と周辺の文化芸術施設、アスナル金山エリアの都市機能、地域団体等との交流・連携により、ウォーカブルなまちの形成と一体となって文化芸術の浸透を図ります。
- ・地域住民や来訪者が気軽に文化芸術に触れられるよう、まちなかで文化芸術活動が展開される場の創出を図ります。

<まちなかでの文化芸術活動事例>



【出典】名古屋市文化芸術推進計画2025



【出典】名古屋市文化芸術推進計画2025

【出典】川崎市ホームページ

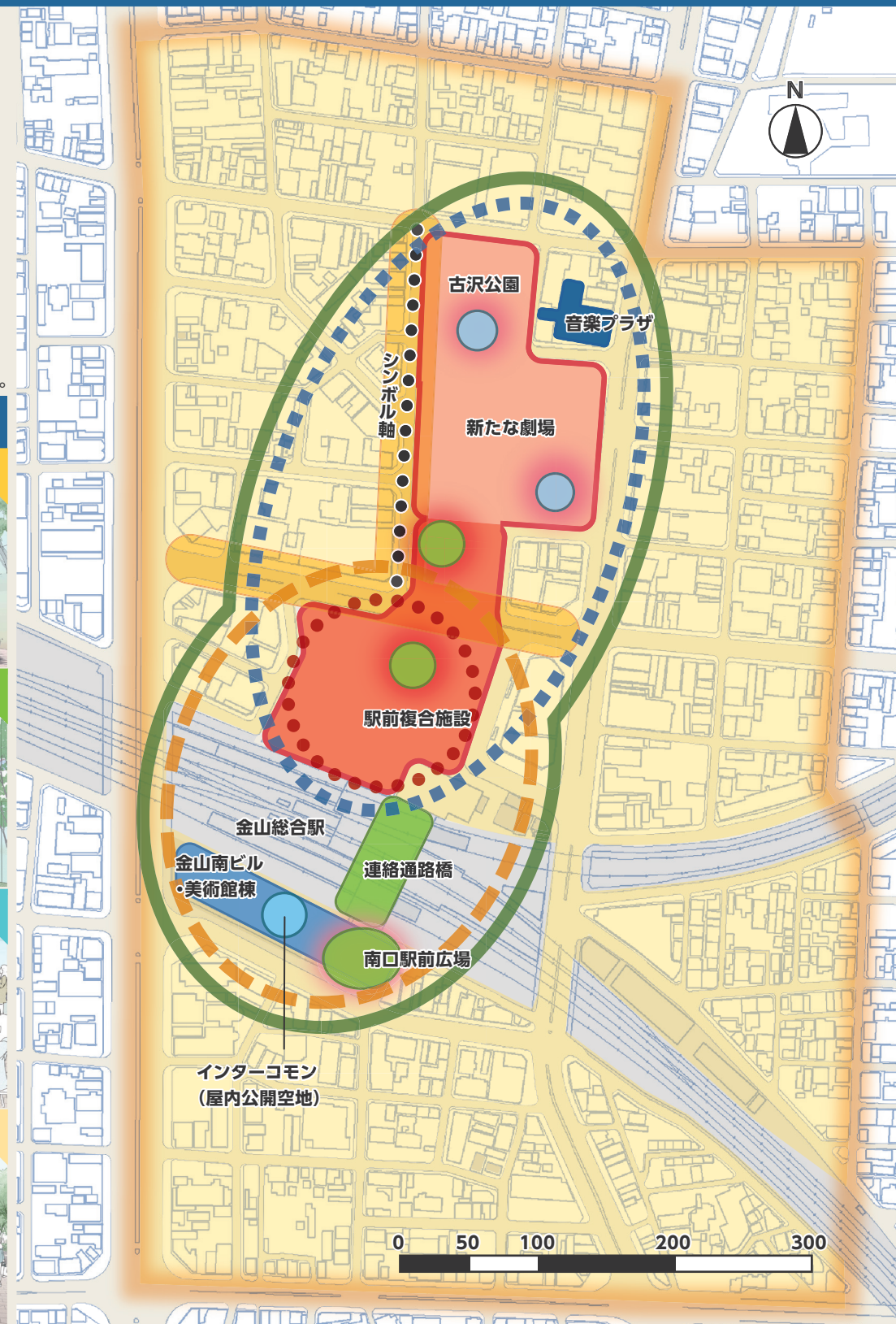
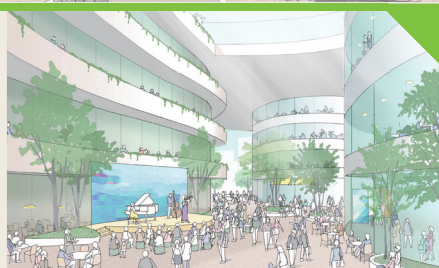
9 エリア間連携

- ・隣接するエリアや街区を接続する空間に、回遊性、滞在性向上に資する施設やオープンスペース等を効果的に配置したシームレスな設えとすることにより、一体的な空間を形成します。
- ・駅周辺整備や各種取り組みによる効果を最大限発揮するため、金山総合駅を中心に分断のない駅南北地区一体となったエリアマネジメントや文化芸術施策の展開を図ります。

<金山総合駅の駅南北地区一体で開催された金山まつり>



ウォーカブルなまちの構成イメージ



金山駅周辺の広場・オープンスペースを活用したコンサート等をまちなかで展開し、文化芸術の浸透とまちの魅力向上を図る

古沢公園・市民会館エリア

アスナル金山エリア

金山総合駅連絡通路橋

駅南口エリア

23



金山駅周辺まちづくり計画

人・文化・芸術とともに育つまち

～ にぎわいと感性あふれる交流創造の場づくり ～

[名古屋市 住宅都市局 まちづくり企画部 まちづくり企画課]

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL : 052-972-4224

FAX : 052-972-4162

MAIL : a4224@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp